

中央区基本計画の進行管理等のための 区民アンケート調査報告書

— 令和２年度と令和５年度の結果比較 —



令和７年５月
相模原市中央区

目次	
質問一覧（要約）	2
1 本報告書の目的	3
2 ウェイトバック集計	3
3 アンケートの概要	3
問1 回答者の世代	4
問2 回答者の居住地区	4
問3－1～問3－6	5
問3の総括	12
問4	13
問5～問6	14
問7～問8	15
問9	16
問10	17
問11（10） ※カッコ内は令和2年度実施の設問番号	18
問12（11）～問13（12）	19
問14（13）	20
問15（14）～問16（15）	21
問17（16）～問18（17）	22
問19（18）～問20（19）	23
問21（20）～問22（21）	24



相模原市中央区は令和7年4月に誕生15周年を迎えました。

質問一覧（要約）

- | | |
|-------|--|
| 問 1 | 回答者の世代 |
| 問 2 | 回答者の居住地区 |
| 問 3 | 中央区基本計画の目指す姿・取組目標について |
| 問 4 | 中央区基本計画の目指す姿・取組目標の実現に向けた取組の方向性について |
| 問 5 | 「いつでも」「どこでも」「誰でも」学ぶことができる環境が整っているか |
| 問 6 | 国籍を問わず誰もが暮らしやすく、外国人も参画できる地域づくりが進んでいるか |
| 問 7 | 災害に備えた自助や共助の取組が進んでいるか |
| 問 8 | 交通安全意識の高揚や交通安全教育の充実に向けた取組が進んでいるか |
| 問 9 | 地域の防犯力を高める取組が進んでいるか |
| 問 1 0 | 地域の防犯力を高める取組として、特に強化してほしいものはあるか
※ 令和 5 年度に新設した設問 |
| 問 1 1 | 空き家の適正管理や利活用についての取組が進められているか |
| 問 1 2 | 商店街の活性化や地域との連携によるにぎわいづくりの取組が進められているか |
| 問 1 3 | 商店街を利用しているか |
| 問 1 4 | 地域の商店街に、どのようなサービスがあるとよいか |
| 問 1 5 | 環境に配慮したライフスタイルにするための、環境学習や啓発活動などの取組が進んでいるか |
| 問 1 6 | 無駄をなくし、ごみ出しルールを守るなど、4 Rを意識して、資源が循環するまちづくりに向けた取組が進んでいるか |
| 問 1 7 | 中央区の魅力や取組について、情報が得られているか |
| 問 1 8 | 中央区の魅力や取組について、どのような方法で得ているか |
| 問 1 9 | 中央区役所からの情報やお知らせについて、追加してほしい方法があるか |
| 問 2 0 | 一人ひとりが地域活動（自治会、福祉活動、ボランティア など）に取り組みたくなるような環境が整っているか |
| 問 2 1 | 区民を主体としたまちづくりや、地域と行政の連携によるまちづくりが進められているか |
| 問 2 2 | 区民に身近な区役所として地域の声を区政に反映することや地域の課題に対応できる新しい発想を生かした行政サービスの提供に取り組んでいるが、この取組が進められていると思うか。 |

1 本報告書の目的

本報告書は、令和2年度と令和5年度に実施した区民アンケートの結果について、2回の結果を比較したものである。各設問の年代別回答については、実施回ごとに作成されている報告書を参照されたい。

なお、比較を容易にするため、アンケートの回答について、概ね以下のように分類し、グラフを作成した。

○ 肯定的な回答 = そう思う + どちらかと言えばそう思う

○ 否定的な回答 = 思わない + どちらかと言えば思わない

※令和5年度のアンケートで問10を新設しており、前回の実施の結果がない。

2 ウェイトバック集計について

アンケートで回収したサンプルデータが、実際の人口構成（国勢調査に基づく推計人口）と比較して偏りがあることから、その偏りを修正し、実際の人口構成を反映した集計結果とするため、ウェイトバック集計を導入した。

なお、端数処理の都合上、グラフの数値の合計が100%とならない場合がある。

3 アンケートの概要（2回とも同様の内容で実施）

（1）対象者

18歳以上の区内在住者（外国人含む）の3,000人

（2）実施方法

無作為抽出ダイレクトメール（3,000人）

（3）アンケートの設問構成

- ・ 基本属性
- ・ 目指す姿・取組目標の達成度について
- ・ 取組の方向のうち区民が重視する施策分野について
- ・ 重点的な取組の達成度について
- ・ 商店街の振興について（地域振興課設問）
- ・ 区役所からの情報発信について（区政策課設問）
- ・ 自由回答

（4）回収状況

実施年度	発送数	回答数	回答率
令和2年度	3,000 件	1,119 件	37.3 %
令和5年度	3,000 件	837 件 (▲282)	27.9 % (▲9.4%)

※他アンケートの回収状況でも令和2年度前後の回答率が高い傾向にあり、新型コロナウイルス感染症の影響で在宅時間が増えたことが影響しているものと推察される。

問1 回答者の世代

年齢	令和2年度		令和5年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
18～29歳	109	9.7	50 (▲59)	6.0 (▲3.7)
30歳台	98	8.8	76 (▲22)	9.1 (+0.3)
40歳台	187	16.7	131 (▲56)	15.7 (▲1.0)
50歳台	203	18.1	161 (▲42)	19.2 (+1.1)
60～64歳	95	8.5	72 (▲23)	8.6 (+0.1)
65～69歳	109	9.7	58 (▲51)	6.9 (▲2.8)
70歳以上	314	28.0	278 (▲36)	33.2 (+5.2)
無回答	5	0.4	11 (+6)	1.3 (+0.9)

○考察

- ・ 70歳以上の回答割合が1番高い傾向に変化なし
- ・ 令和5年度は、
 - 18歳～29歳の回答割合が1番大きく減少しており、3.7ポイントの減少
 - 70歳以上の回答割合が1番大きく増加しており、5.2ポイントの増加
- ・ 回答者の占める65歳以上の割合は以下のとおり
 令和5年度：40.1% 令和2年度：37.8%

問2 回答者の居住地区

地区	令和2年度		令和5年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小山	66	5.9	38 (▲28)	4.5 (▲1.4)
清新	50	4.5	57 (+7)	6.8 (+2.3)
横山	62	5.5	45 (▲17)	5.4 (▲0.1)
中央	404	36.0	276 (▲128)	33.0 (▲3.0)
星が丘	40	3.6	30 (▲10)	3.6 (±0)
光が丘	77	6.9	50 (▲27)	6.0 (▲0.9)
大野北	137	12.2	109 (▲28)	13.0 (+0.8)
田名	108	9.6	79 (▲29)	9.4 (▲0.2)
上溝	111	9.9	106 (▲5)	12.7 (+2.8)
不明	46	4.1	28 (▲18)	3.3 (▲0.8)
無回答	21	1.9	19 (▲2)	2.3 (+0.4)

○考察

- ・ 回答割合が高い上位3地区に変化なし（中央、大野北、上溝）
- ・ 令和5年度は、
 - 中央地区の回答割合が1番大きく減少しており、3.0ポイントの減少
 - 上溝地区の回答割合が1番大きく増加しており、2.8ポイントの増加

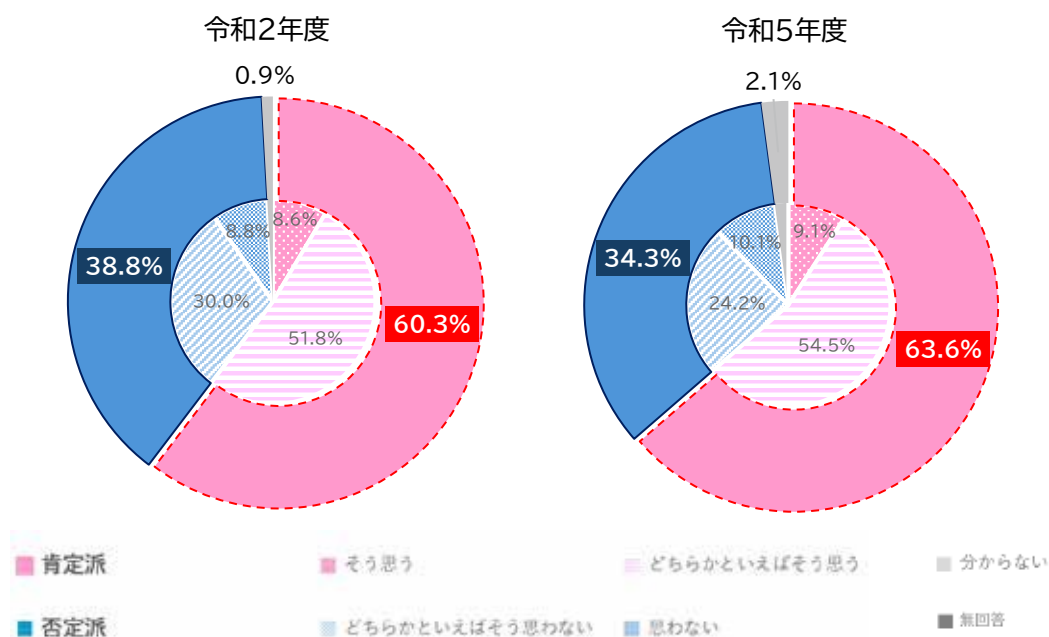
問3-1～問3-6

それぞれ目指す姿・取組目標Ⅰ～Ⅵについて、あなたが感じる中央区の現状と最も近いものをお選びください。

【取組目標別比較】

問3-1 目指す姿・取組目標Ⅰ「健やかに育ち、共に学び、共に高め合っている」

✓ 全体の回答割合



○考察

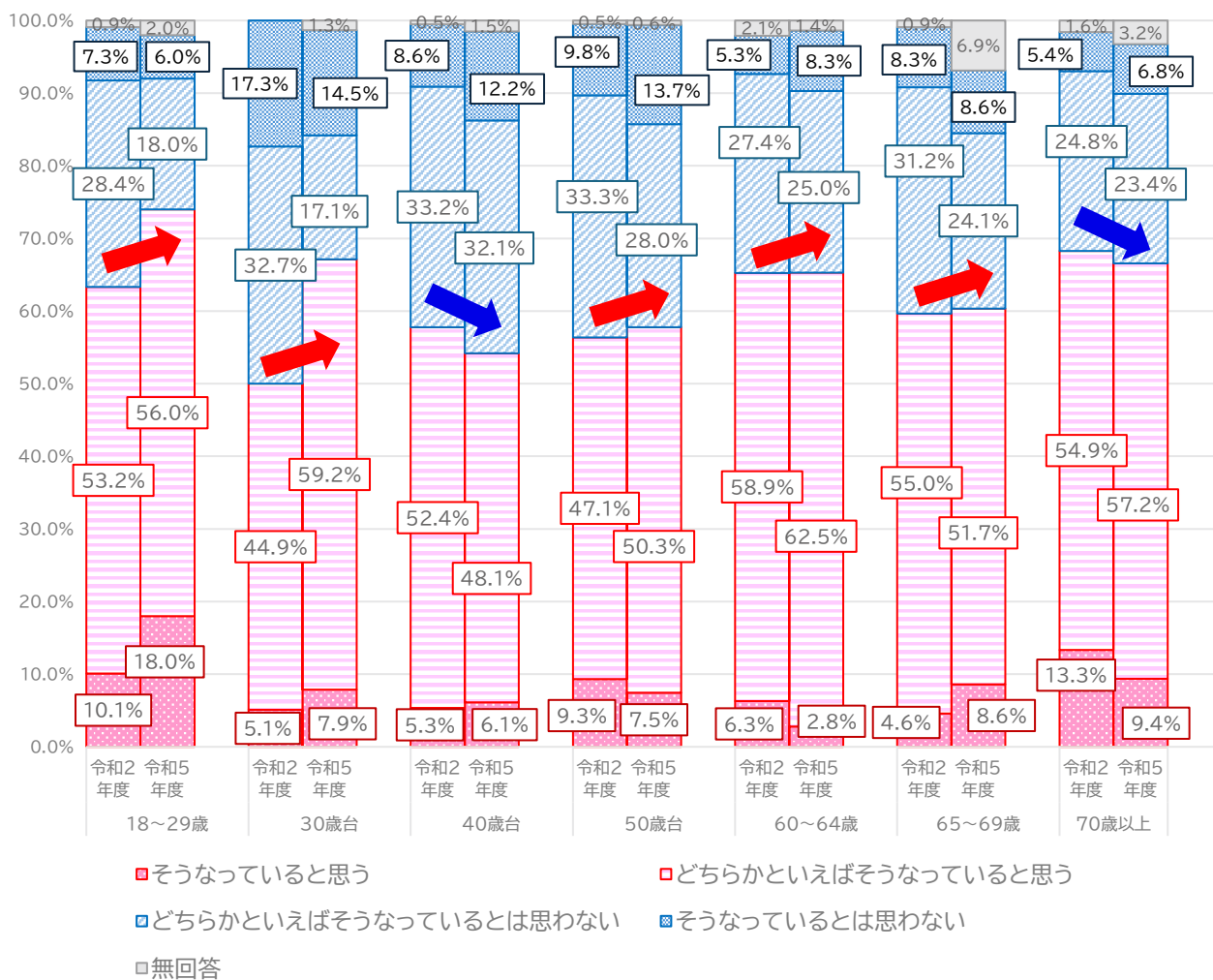
- ・ 令和5年度は、
 - 肯定的な回答が3.3ポイントの増加、否定的な回答は4.5ポイントの減少
 - 「そうなっていると思う」は0.5ポイントの増加、「そうなっているとは思わない」は1.3ポイントの増加

✓ 年代別の回答割合

※令和5年度かけて肯定的な回答が増加 ➡

※令和5年度かけて肯定的な回答が減少 ➡

※変化なし ➡

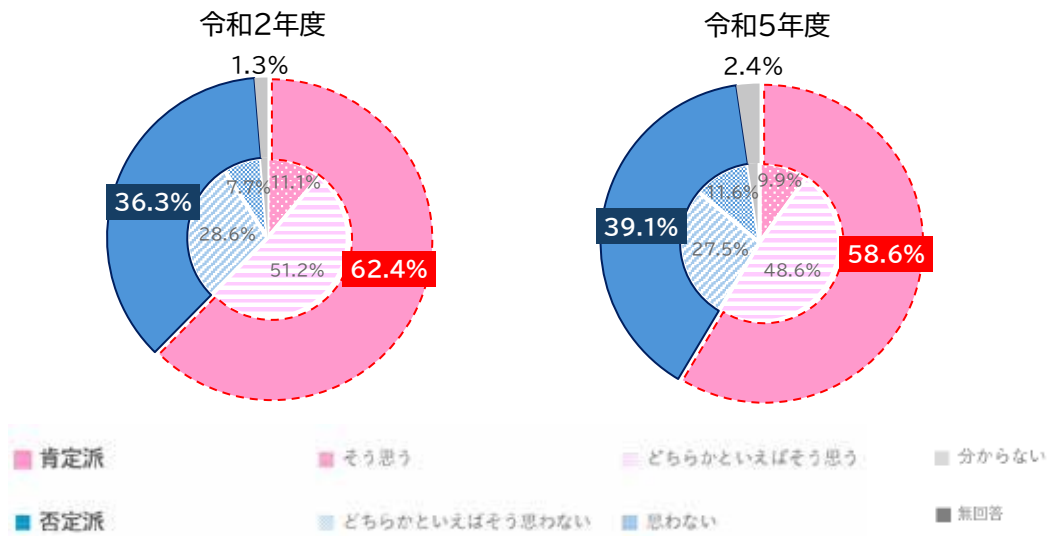


○考察

- 令和5年度は、
 - 18～29歳、30歳台、50歳台、60～64歳、65～69歳で肯定的な回答が増加
 - 40歳台、70歳以上で肯定的な回答が減少

問3-2 目指す姿・取組目標Ⅱ「自分らしく、いきいきと暮らしている」

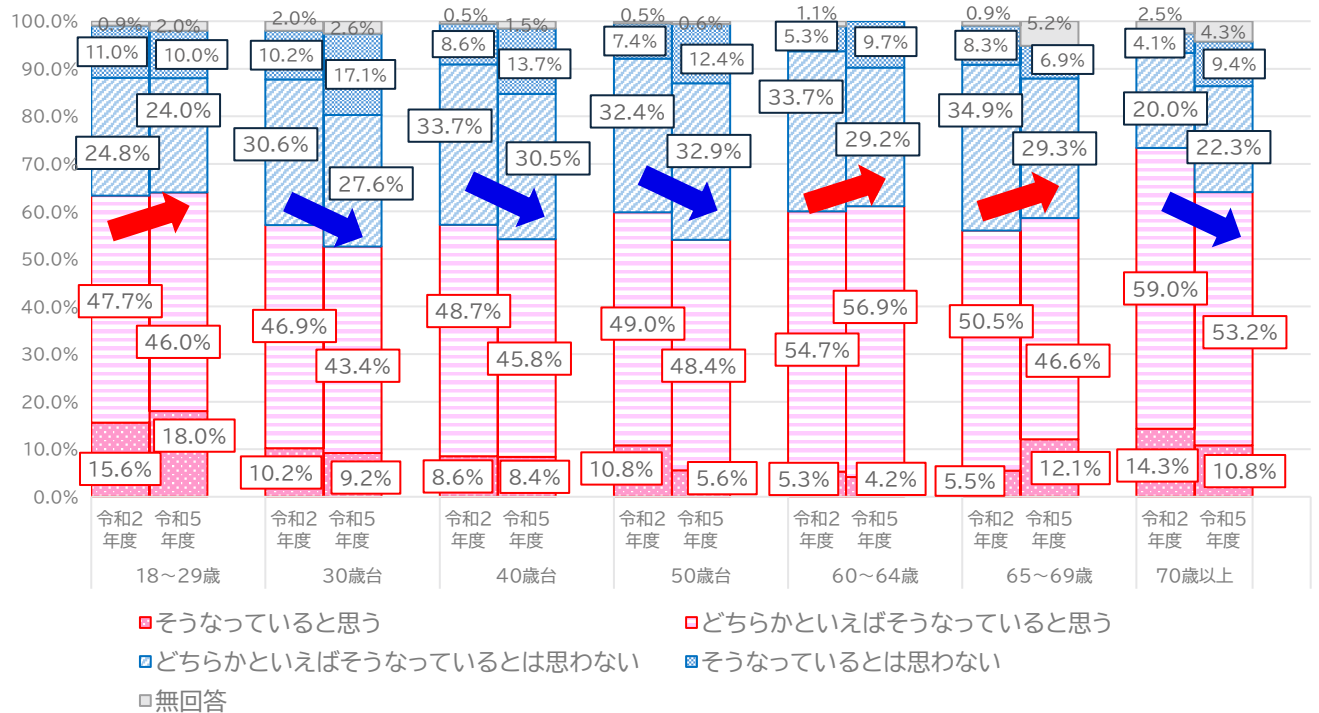
✓ 全体の回答割合



○考察

- 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が3.8ポイントの減少、否定的な回答は2.8ポイントの増加

✓ 年代別の回答割合

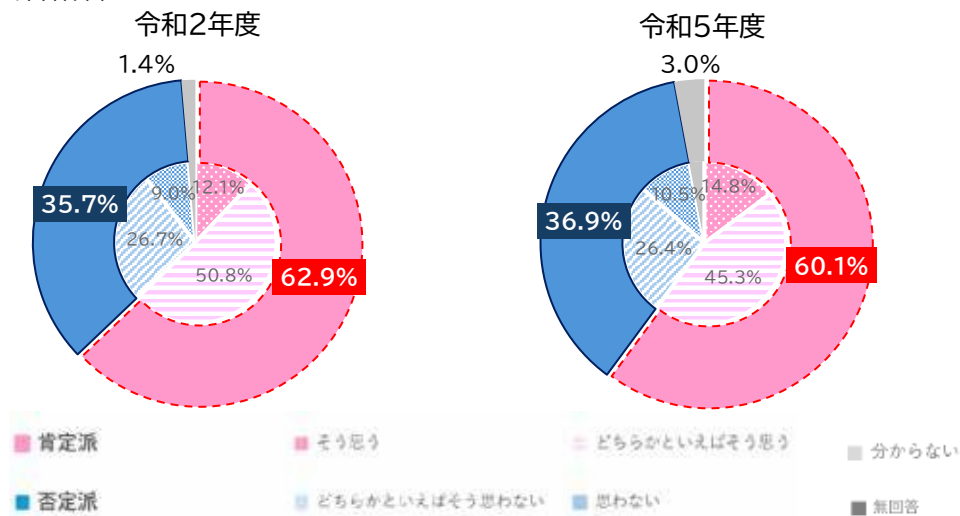


○考察

- 令和5年度は、
→ 18～29歳、60～64歳、65～69歳で肯定的な回答が増加
→ 70歳以上で肯定的な回答が特に減少

問3-3 目指す姿・取組目標Ⅲ「安全・安心をみんなで創っている」

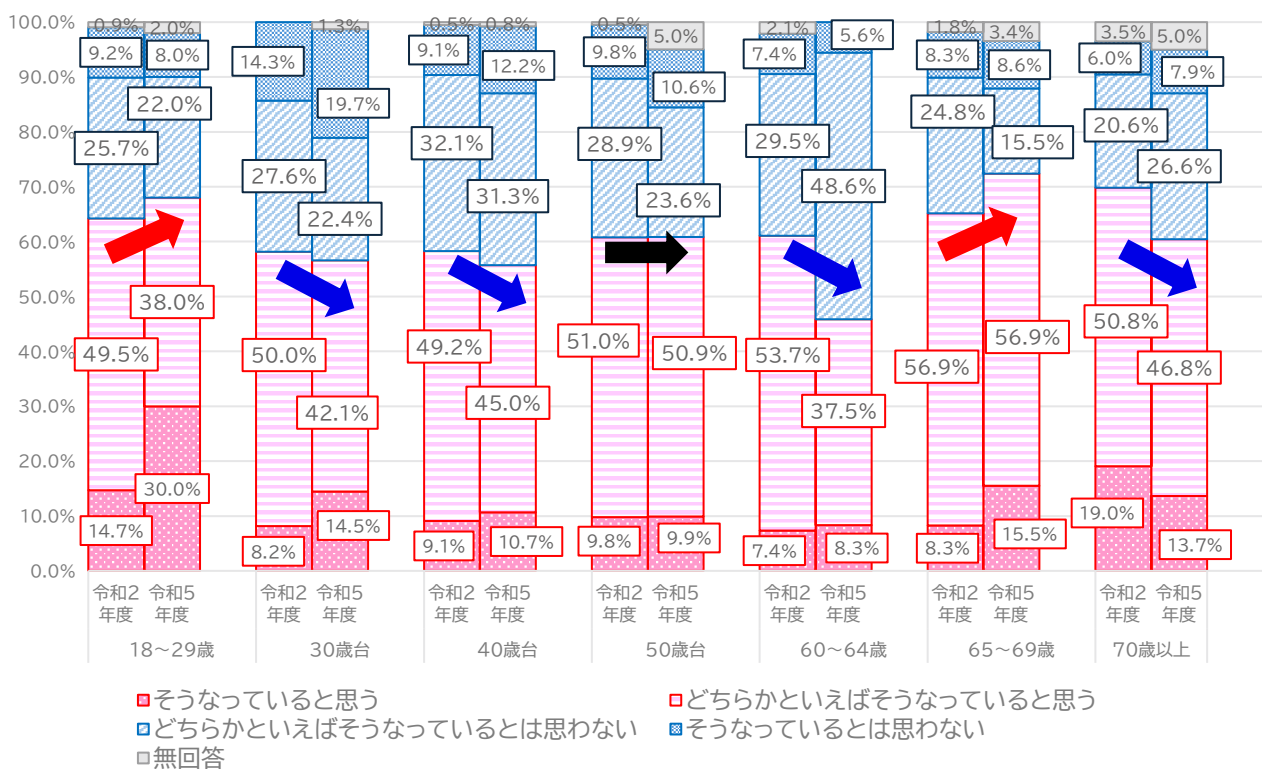
✓ 全体の回答割合



○考察

- 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.8ポイントの減少、否定的な回答は1.2ポイントの増加

✓ 年代別の回答割合

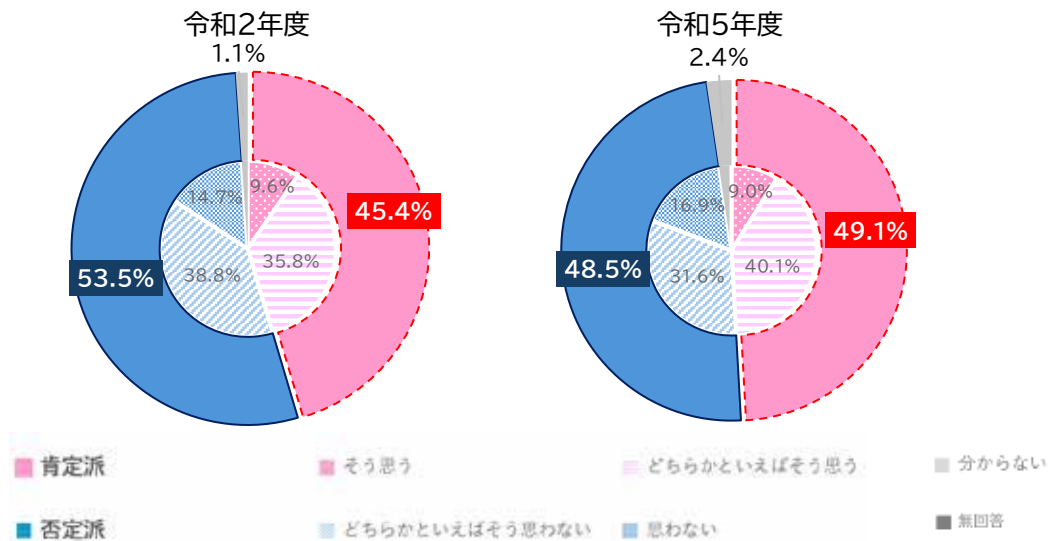


○考察

- 令和5年度は、
→ 18～29歳、65～69歳で肯定的な回答が増加
→ 60～64歳で肯定的な回答が特に減少

問3-4 目指す姿・取組目標Ⅳ「魅力と活力にあふれ、にぎわっている」

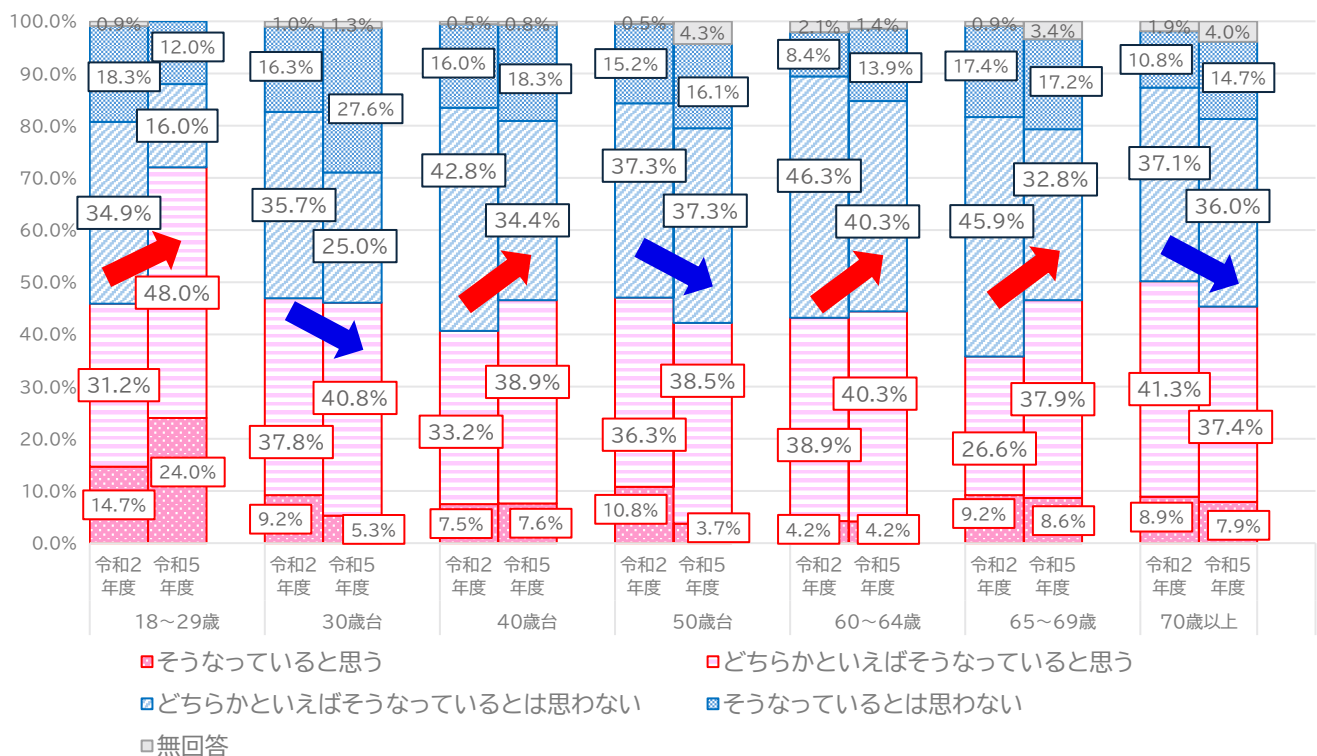
✓ 全体の回答割合



○考察

- 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が3.7ポイントの増加、否定的な回答は5.0ポイントの減少

✓ 年代別の回答割合

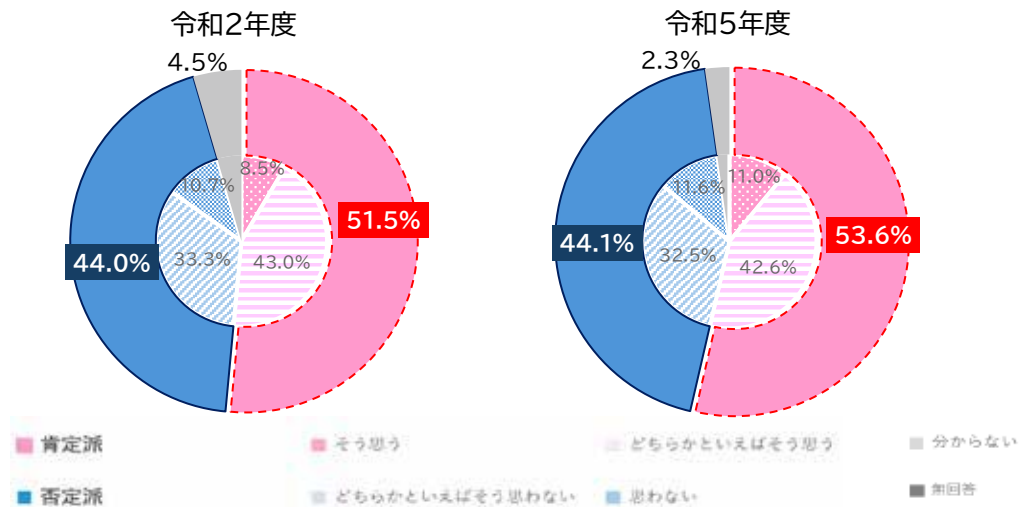


○考察

- 令和5年度は、
→ 18～29歳、65～69歳で肯定的な回答が大きく増加

問3-5 目指す姿・取組目標V「豊かな環境をつくり、次世代へつないでいる」

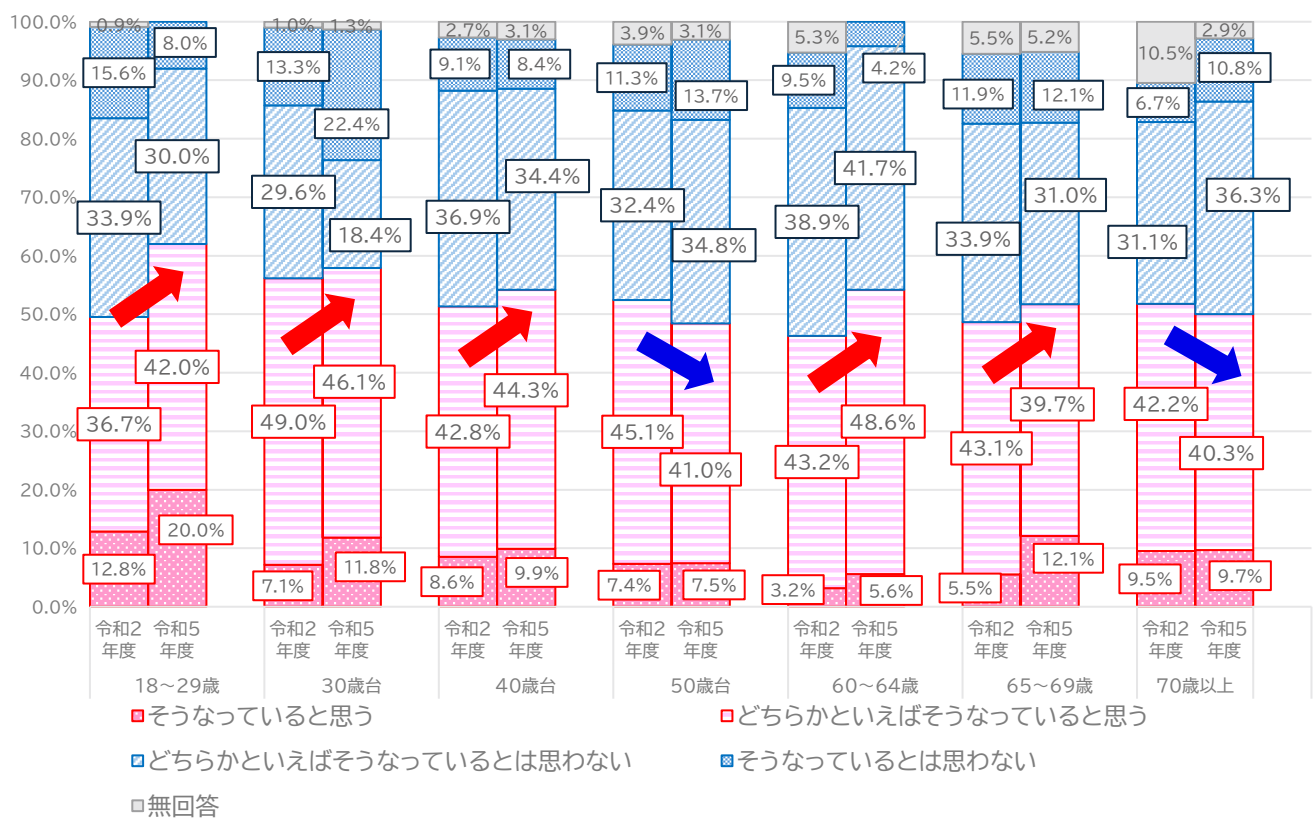
✓ 全体の回答割合



○考察

- 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.1ポイントの増加、否定的な回答も0.1ポイントの増加

✓ 年代別の回答割合

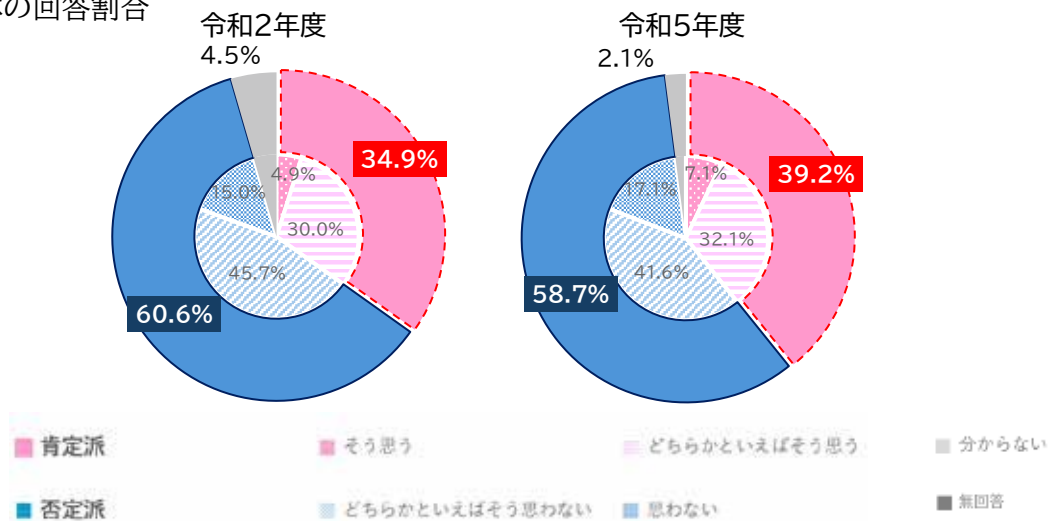


○考察

- 令和5年度は、
→ 18～29歳、60～64歳で肯定的な回答が大きく増加

問3-6 目指す姿・取組目標VI「わたしも、あなたも、誰もが輝いている」

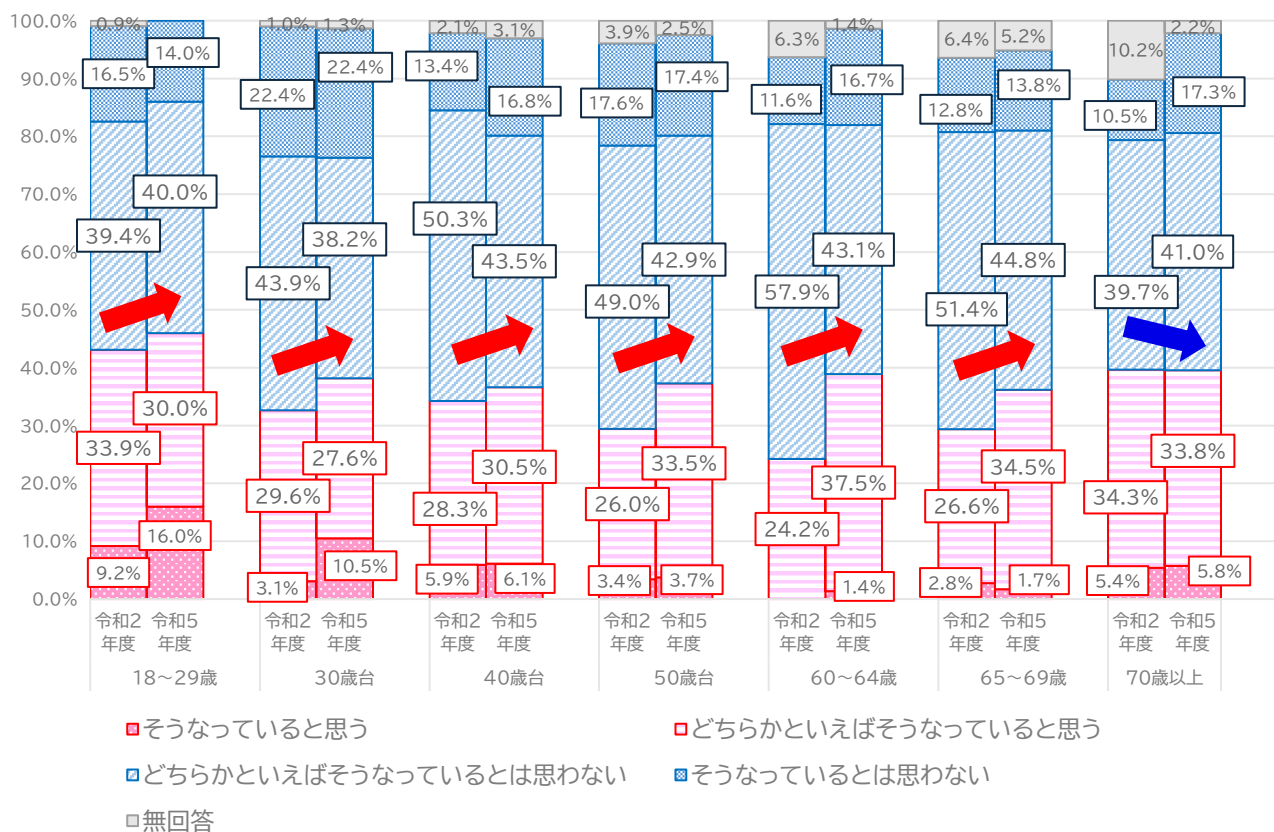
✓ 全体の回答割合



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が4.3ポイントの増加、否定的な回答は1.9ポイントの減少

✓ 年代別の回答割合

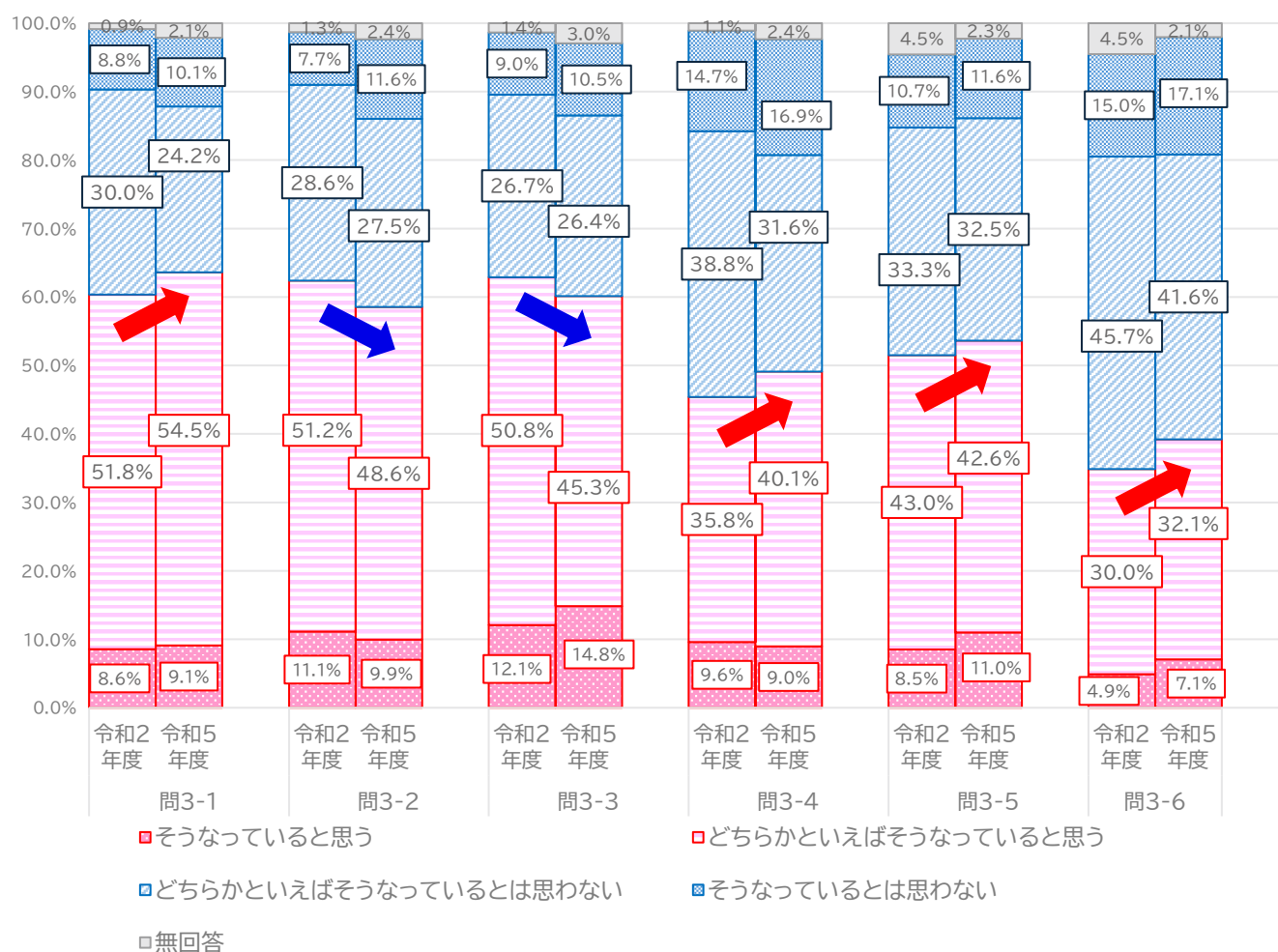


○考察

- ・ 70歳以上を除き、各年代で増加している。
→ 60～64歳が最も増加しており、14.7ポイント増加している。

問3 総括

問3-1～問3-6の回答割合一覧



【参考】設問及び各取組目標

問3-1 目指す姿・取組目標Ⅰ「健やかに育ち、共に学び、共に高め合っている」

問3-2 目指す姿・取組目標Ⅱ「自分らしく、いきいきと暮らしている」

問3-3 目指す姿・取組目標Ⅲ「安全・安心をみんなで創っている」

問3-4 目指す姿・取組目標Ⅳ「魅力と活力にあふれ、にぎわっている」

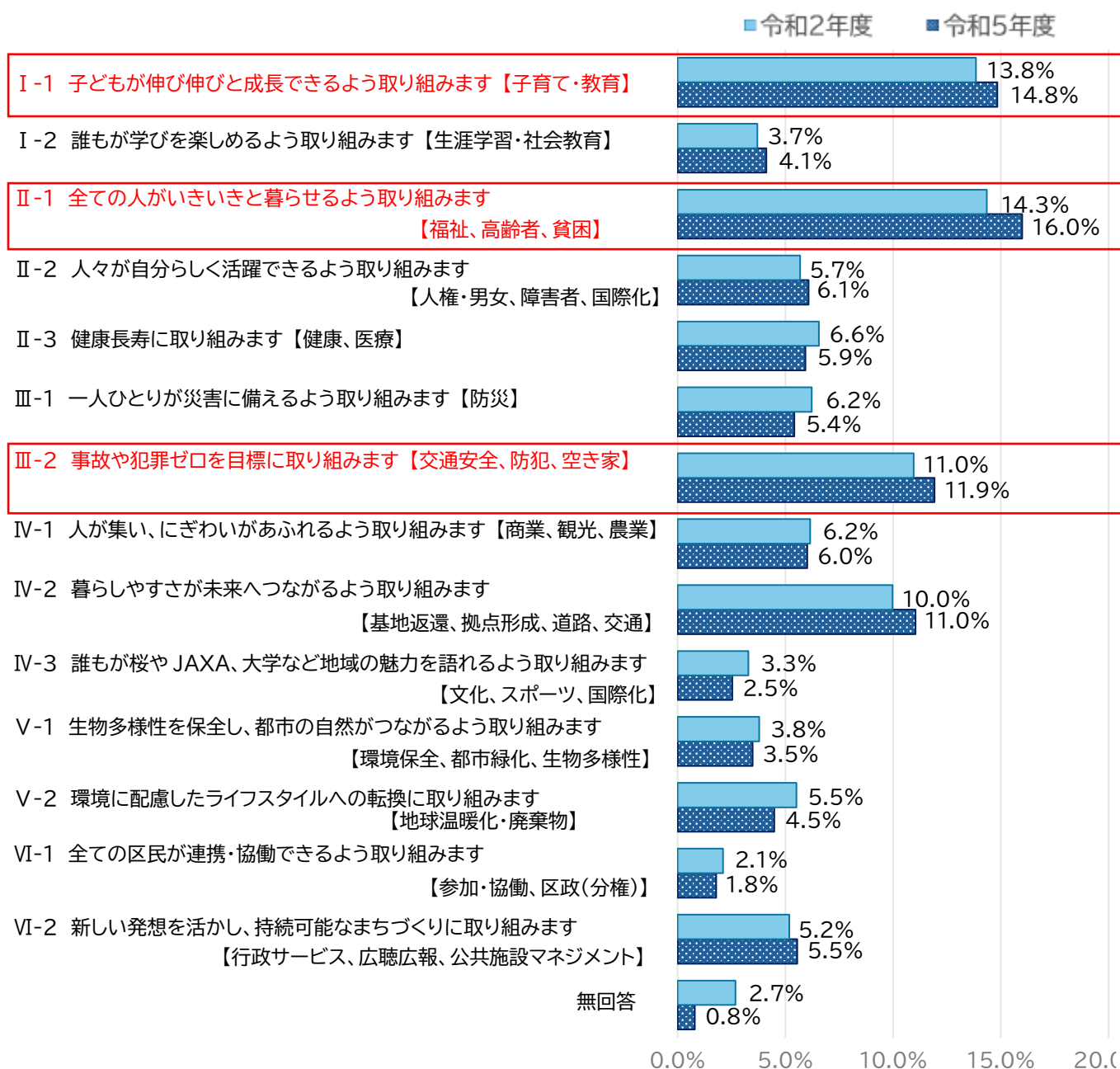
問3-5 目指す姿・取組目標Ⅴ「豊かな環境をつくり、次世代へつないでいる」

問3-6 目指す姿・取組目標Ⅵ「わたしも、あなたも、誰もが輝いている」

○考察

- 令和5年度の結果をみると、肯定的な回答が多い上位は以下のとおり。
 - 1位 問3-1 目指す姿・取組目標Ⅰ「健やかに育ち、共に学び、共に高め合っている」
 - 2位 問3-3 目指す姿・取組目標Ⅲ「安全・安心をみんなで創っている」
 - 3位 問3-2 目指す姿・取組目標Ⅱ「自分らしく、いきいきと暮らしている」
- 令和5年度の実施結果で、肯定的な回答が最も低いのは、問3-6の取組目標Ⅵ「わたしも、あなたも、誰もが輝いている」で39.2%となっている。令和2年度も同様に取組目標Ⅵの肯定的な回答が低い。(令和2年度：34.9%)

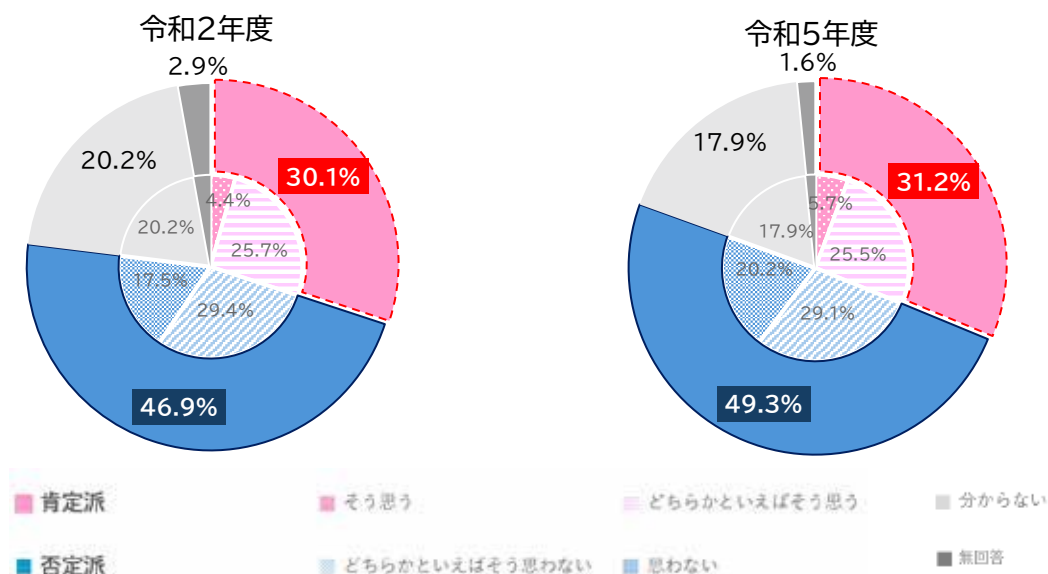
問4 中央区基本計画におけるⅠ-1からⅥ-2の取り組みの方向のうち、あなたが重点的に取り組む必要があると思う（大切だと思う）取組をお選びください。（複数選択可）



○考察

- 令和5年度と令和2年度で、重点的に取り組む必要があると回答された比率が高いのは以下のとおりであり、順位に変動はない。
- 1位 Ⅱ-1 全ての人がいきいきと暮らせるよう取り組みます【福祉、高齢者、貧困】
- 2位 Ⅰ-1 子どもが伸び伸びと成長できるよう取り組みます【子育て・教育】
- 3位 Ⅲ-2 事故や犯罪ゼロを目標に取り組みます【交通安全、防犯、空き家】

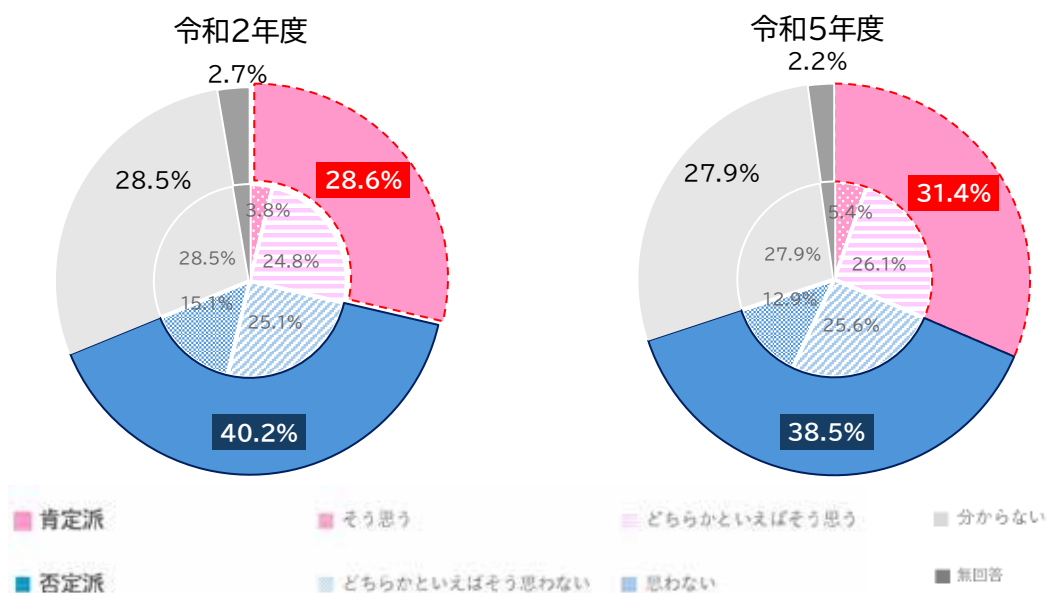
問5 あなたの住まいの地域では、様々な世代の区民が「いつでも」「どこでも」「誰でも」学ぶことができる環境が整っていると思いますか。次の中から1つお選びください。



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が1.1ポイント増加、否定的な回答が2.4ポイント増加
- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が約30%となっている。

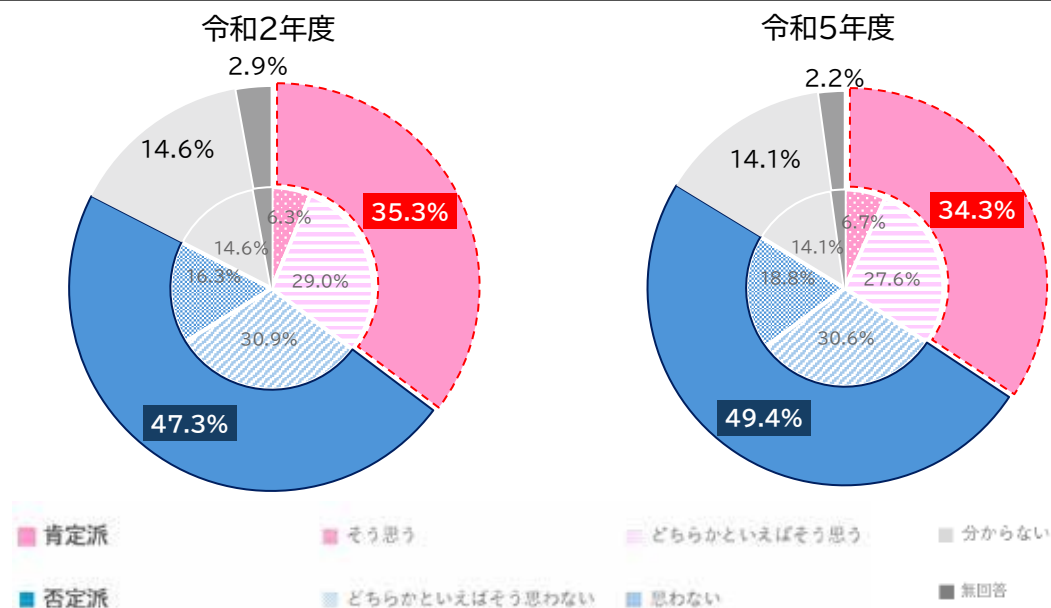
問6 あなたの住まいの地域では、国籍を問わず誰もが暮らしやすく、外国人も参画できる地域づくりが進んでいると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.8ポイント増加、否定的な回答が1.7ポイント減少
- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が30%前後となっている。

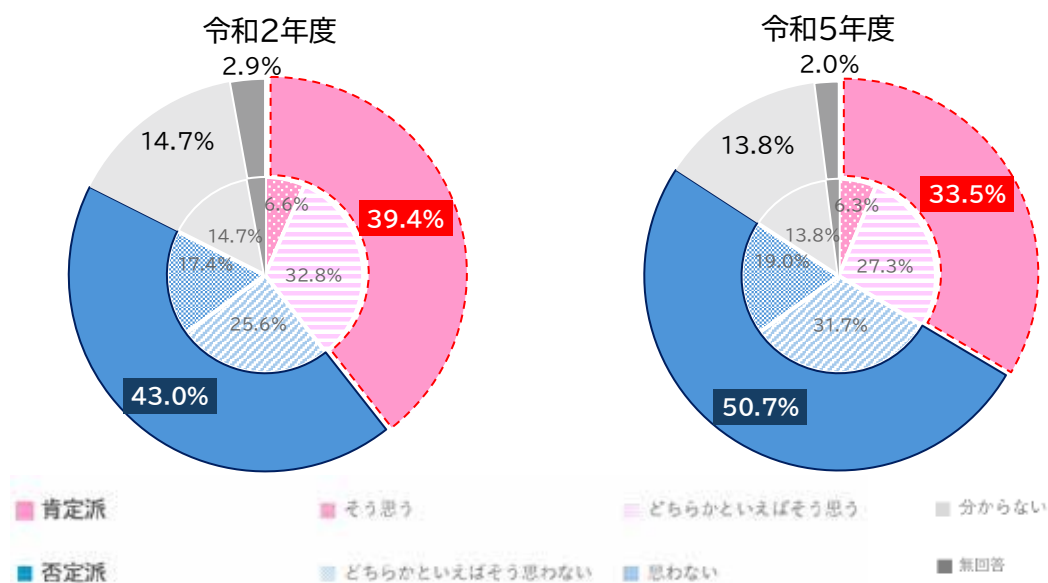
問7 あなたの住まいの地域では、災害に備えた自助（自らの身を守るための備え）や共助（地域や隣近所の助け合い）の取組が進んでいると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が35%前後となっている。
- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が1.0ポイント減少、否定的な回答が2.1ポイント増加

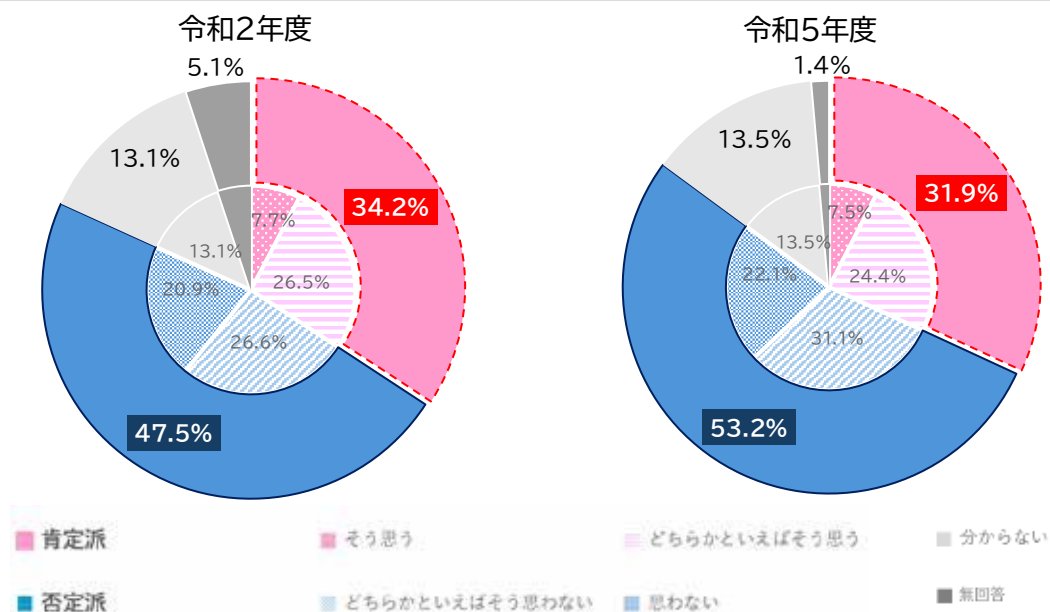
問8 あなたの住まいの地域では、家庭や地域などでの交通安全意識の高揚や交通安全教育の充実に向けた取組が進んでいると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が5.9ポイント減少、否定的な回答が7.7ポイント増加

問 9 あなたの住まいの地域では、防犯意識を高める啓発活動やパトロールの実施、防犯カメラの設置など、地域の防犯力を高める取組が進んでいると思いますか。

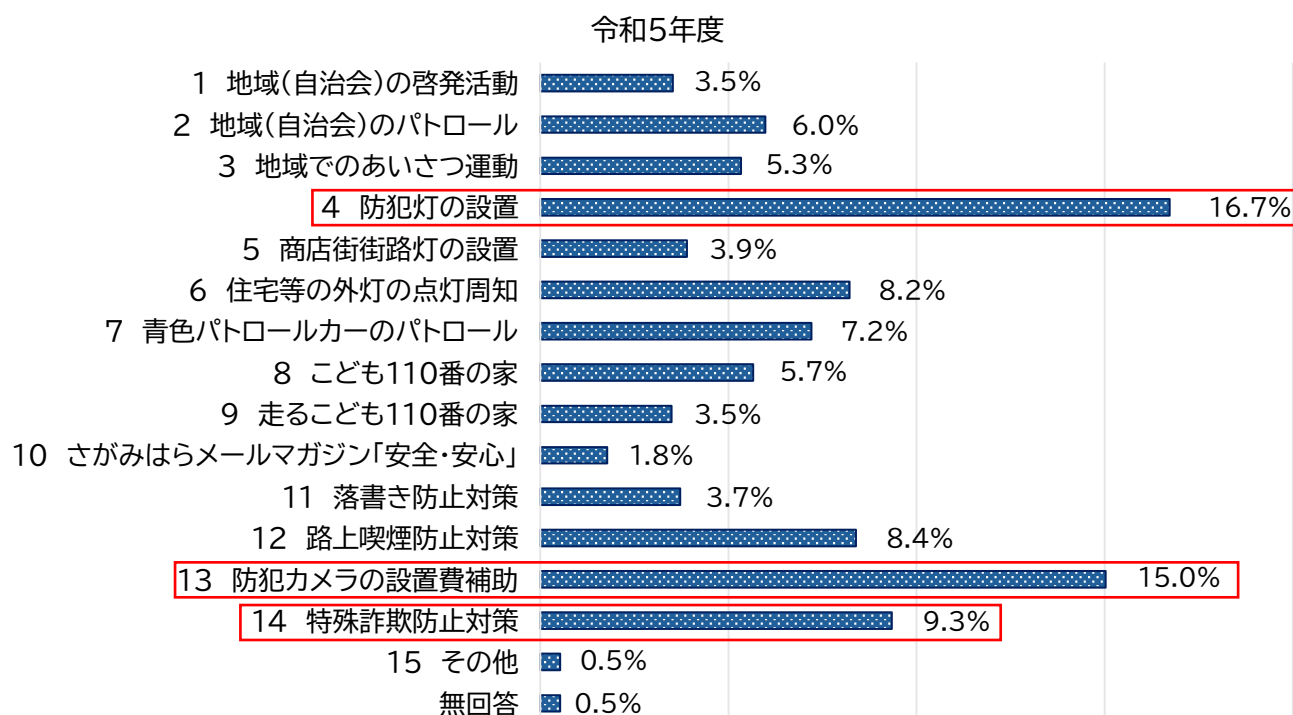


○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.3ポイント減少、否定的な回答が5.7ポイント増加

問10(令和5年度新設)

あなたのお住いの地域で、地域の防犯力を高める取組として、特に強化してほしいものはありますか。(〇はいくつでも可)



○考察 以下のとおり、犯罪抑止に直接的な効果が期待される選択肢の回答割合が高い傾向にある。

- 1位 防犯灯の設置
- 2位 防犯カメラの設置費補助
- 3位 特殊詐欺防止対策

【取組目標・取組の方向との関連性】

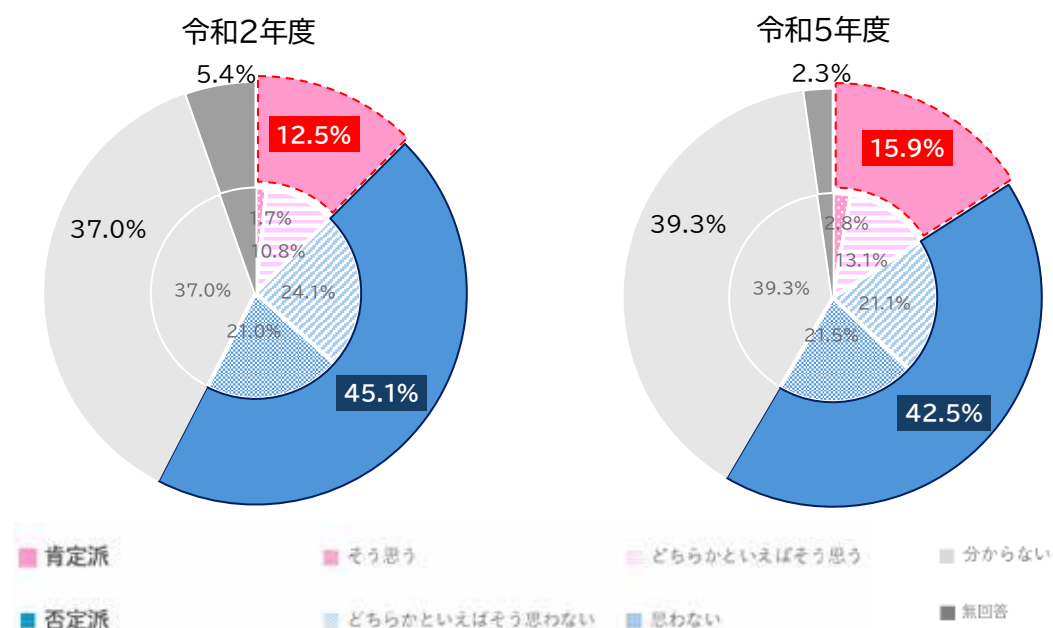
前述のとおり、問3-3の「目指す姿・取組目標Ⅲ「安全・安心をみんなで創っている」(P8)では、肯定的な回答が前回より2.8ポイント減少しているものの、60.1%と比較的高い数値であった。

問4(P13)では、「Ⅲ-2 事故や犯罪ゼロを目標に取り組みます【交通安全、防犯、空き家】」が令和2年度から0.9ポイントの増加の3番に多い回答割合となり、重点的な取り組みが求められている。

「Ⅲ-2 事故や犯罪ゼロを目標に取り組みます【交通安全、防犯、空き家】」に関わる問7～問10では、否定的な意見がほぼ過半数を占める結果となっている。

※※以降設問は令和５年度のものに記載、カッコ内は令和２年度のものに記載※※

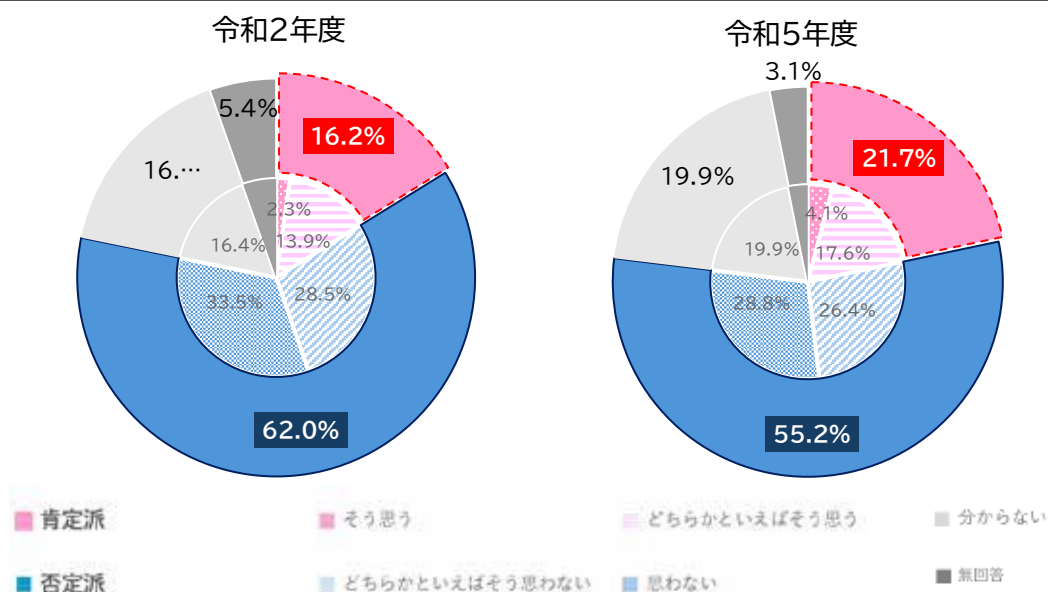
問１１（１０） あなたのお住まいの地域では、空き家の適正管理や利活用についての取組が進められていると思いますか。



○考察

- ・ 令和５年度、令和２年度ともに肯定的な回答が２０％以下となっており、分からないの回答が３０％以上となっている。
- ・ 令和５年度は、
 - 肯定的な回答が３．４ポイント増加
 - 否定的な回答が２．６ポイント減少
 - 分からないの回答が２．３ポイント増加

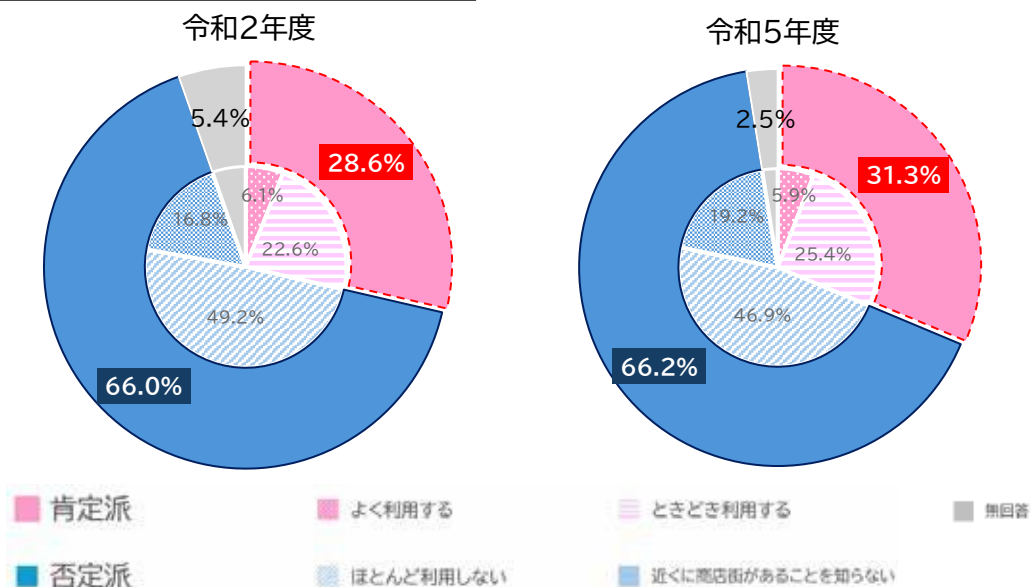
問12(11) あなたの住まいの地域では、商店街の活性化や地域との連携によるにぎわいづくりの取組が進められていると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が25%以下となっており、否定的な回答が過半数を超えている。
- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が5.5ポイント増加、否定的な回答が6.8ポイント減少

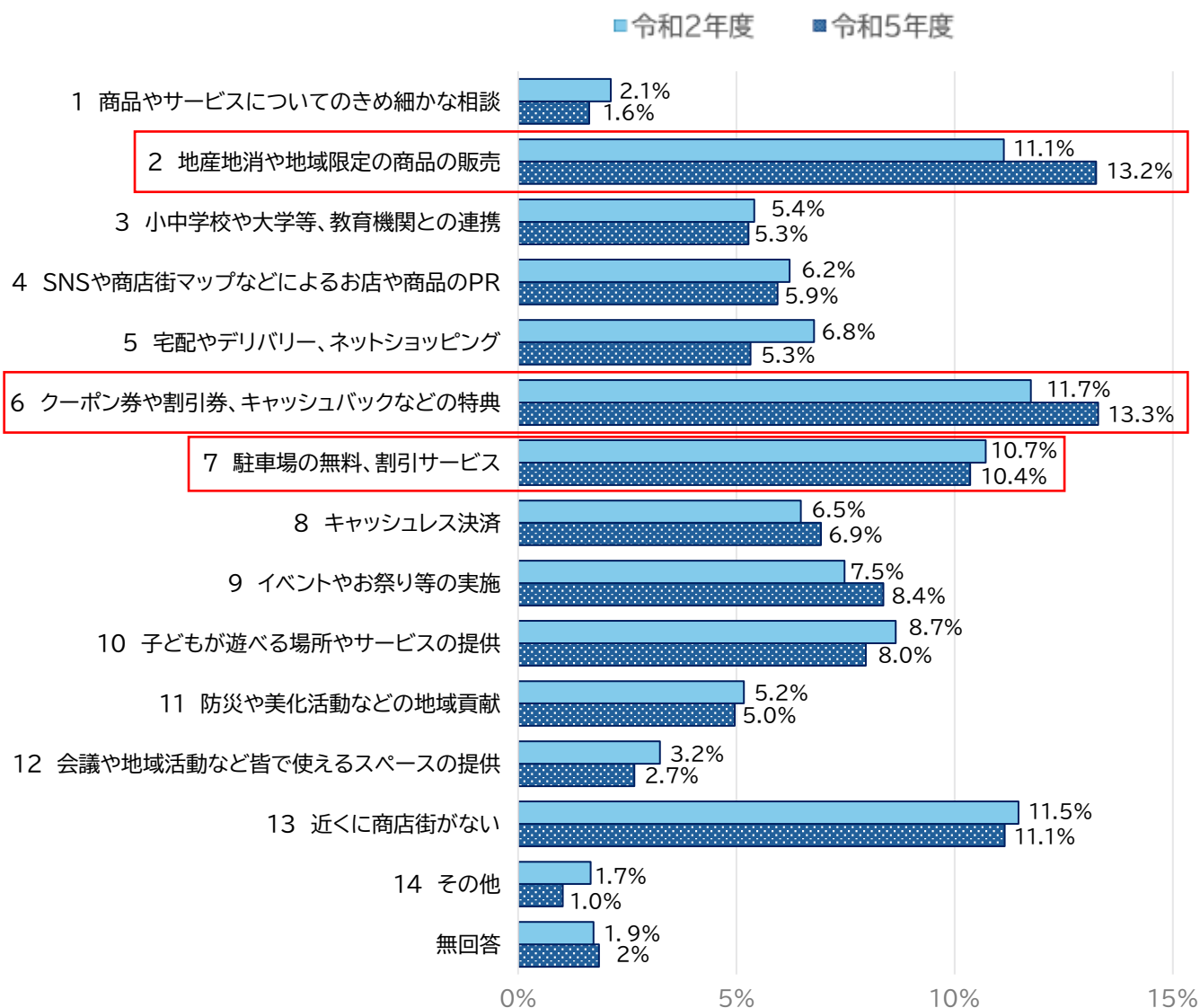
問13(12) あなたは、商店街を利用していますか。



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が30%前後となっている一方で、よく利用すると回答したのは、約6%に留まる。
- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.7ポイント増加、否定的な回答が0.2ポイント増加

問14(13) あなたのお住まいの地域の商店街に、どのようなサービスがあるとよいと思いますか。
(〇はいくつでも可)



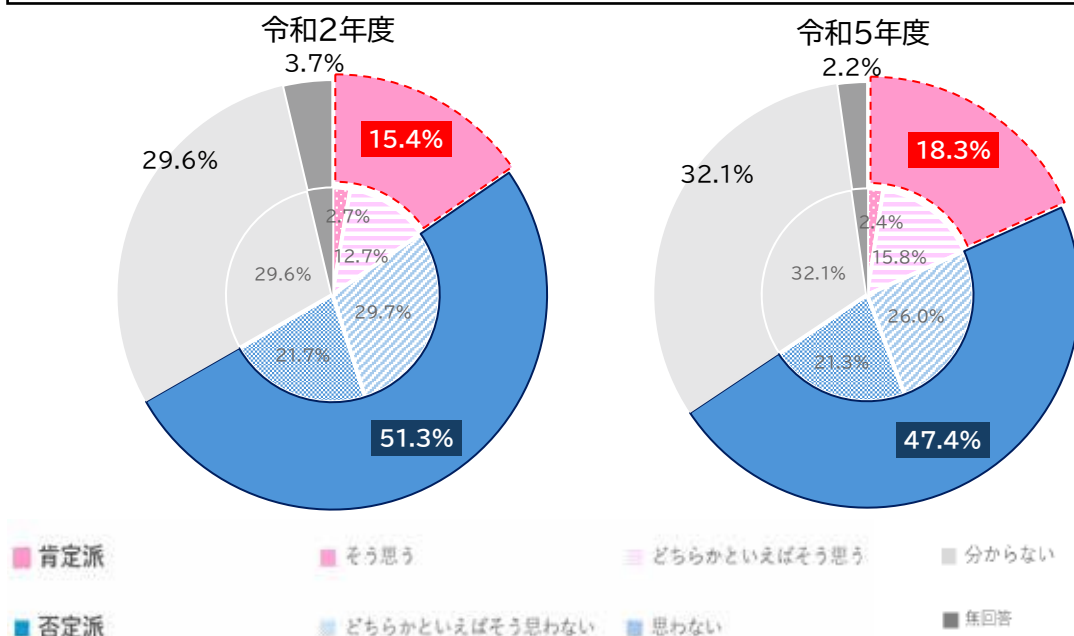
○考察

・ 令和5年度、「あるとよい」と回答された比率が高いのは以下のとおりである。(「13 近くに商店街がない」を除く)。

- 1位 クーポン券や割引券、キャッシュバックなどの特典
- 2位 地産地消や地域限定の商品の販売
- 3位 駐車場の無料、割引サービス

⇒ 経済的なサービスが期待されている。

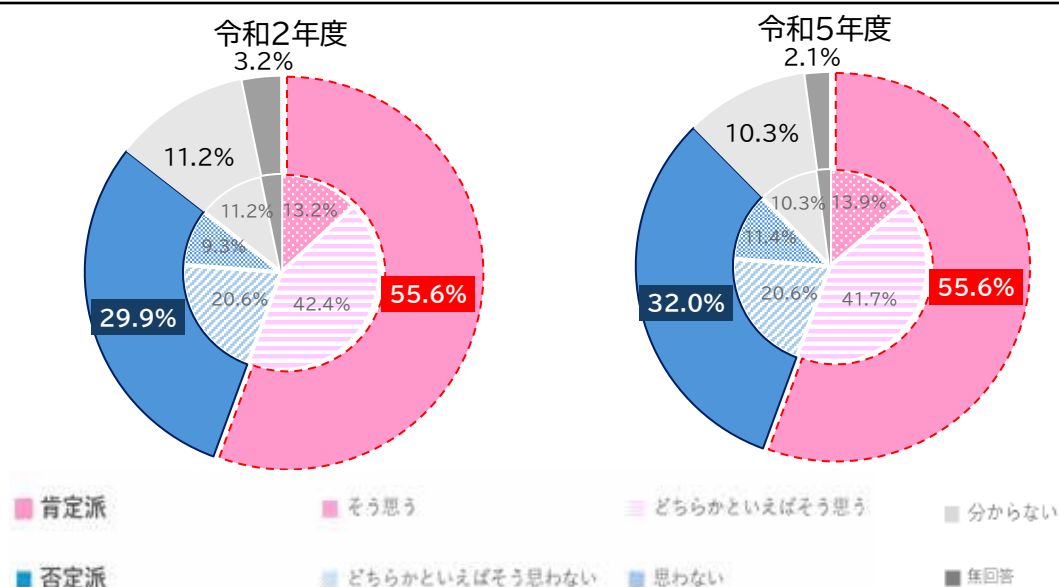
問15(14) あなたの住まいの地域では、環境に配慮したライフスタイルにするための、環境学習や啓発活動などの取組が進んでいると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が20%以下となっている。
- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.9ポイント増加、否定的な回答が3.9ポイント減少

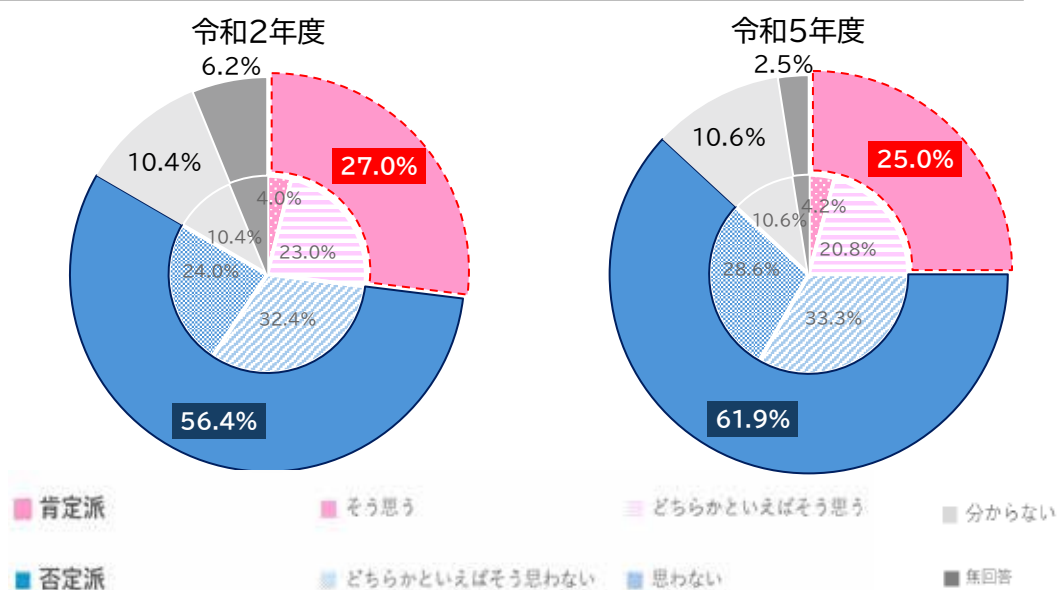
問16(15) あなたの住まいの地域では、無駄をなくし、ごみ出しルールを守るなど、4Rを意識して、資源が循環するまちづくりに向けた取組が進んでいると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに肯定的な回答が過半数を超えている。
- ・ 令和5年度は、
→ 否定的な回答が2.1ポイント増加

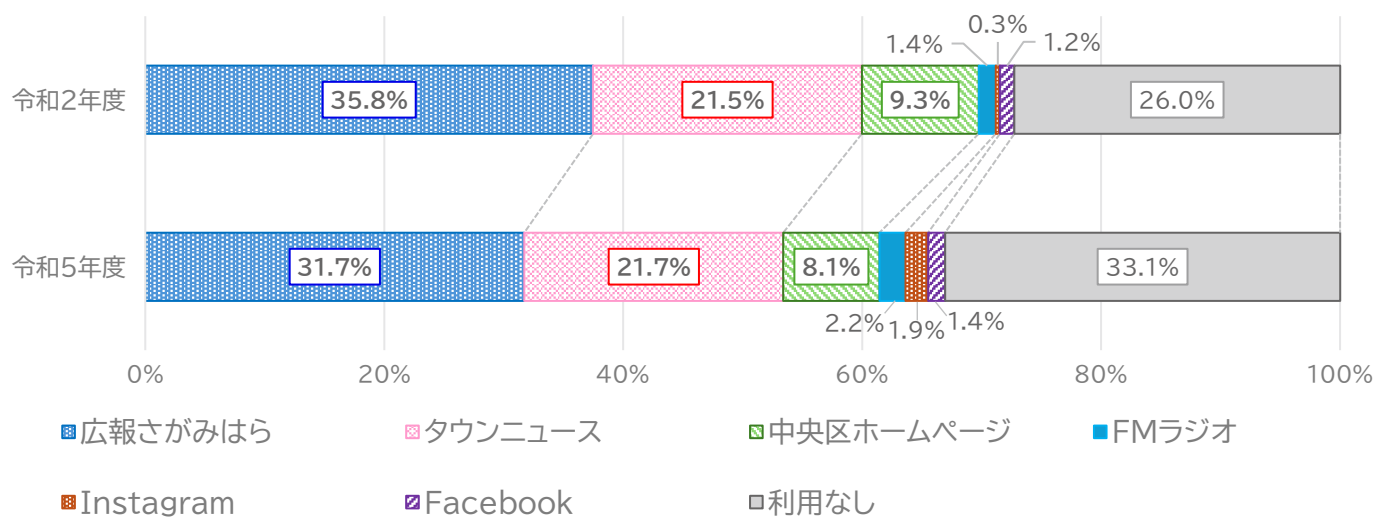
問17(16) あなたは、中央区の魅力や取組について、情報が得られていると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに否定的な回答が過半数を超えている。
- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が2.0ポイント減少、否定的な回答が、5.5ポイント増加

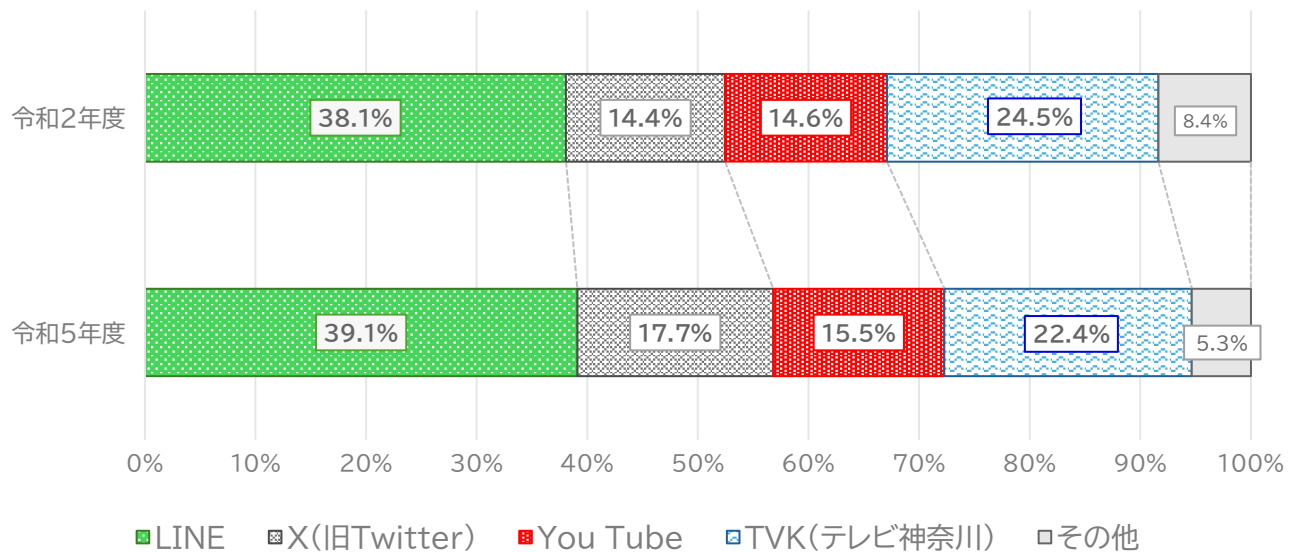
問18(17) あなたは、中央区役所からの情報やお知らせについて、どのような方法で得ていますか。
(○はいくつでも可)



○考察

- ・ 令和5年度、令和2年度ともに上位3つのメディアの順位の変化はない。SNS（Instagram・Facebook）では、InstagramがFacebookの割合を上回ったが、SNS全体では3.3%と低い。
- ・ 令和5年度は、
→ 広報紙の回答が4.1ポイント減少、利用なしの回答が7.1ポイント増加

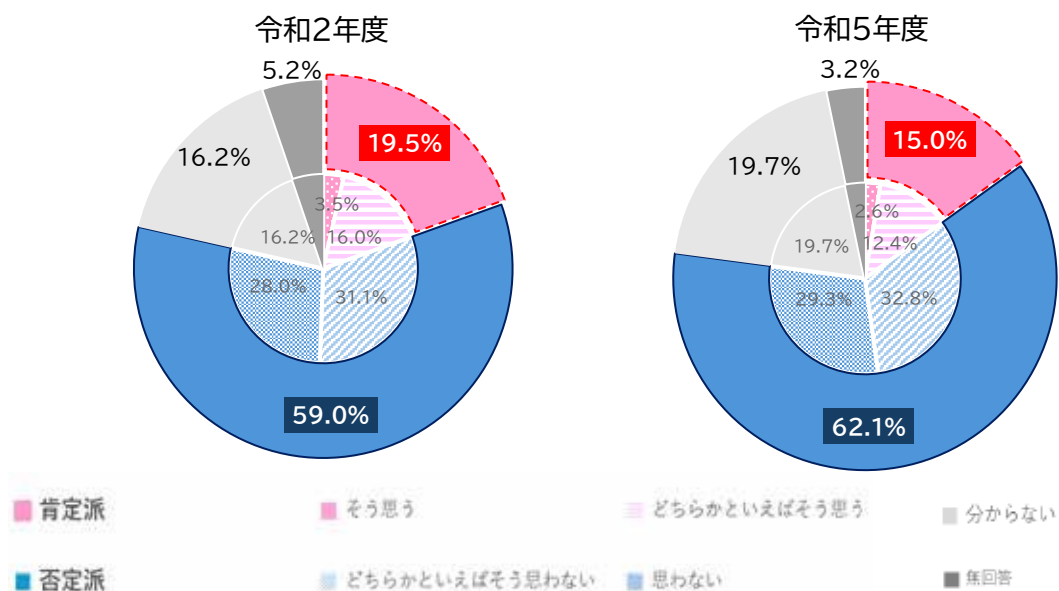
問19(18) あなたは、中央区役所からの情報やお知らせについて、問18(17)の方法のほかにどのような方法であれば利用してみたいと思いますか。(〇はいくつでも可)



○考察

- ・ 令和2年度から令和5年度にかけ、X（旧 Twitter）をあげる回答が3.3ポイント増加し、You Tubeを上回った。

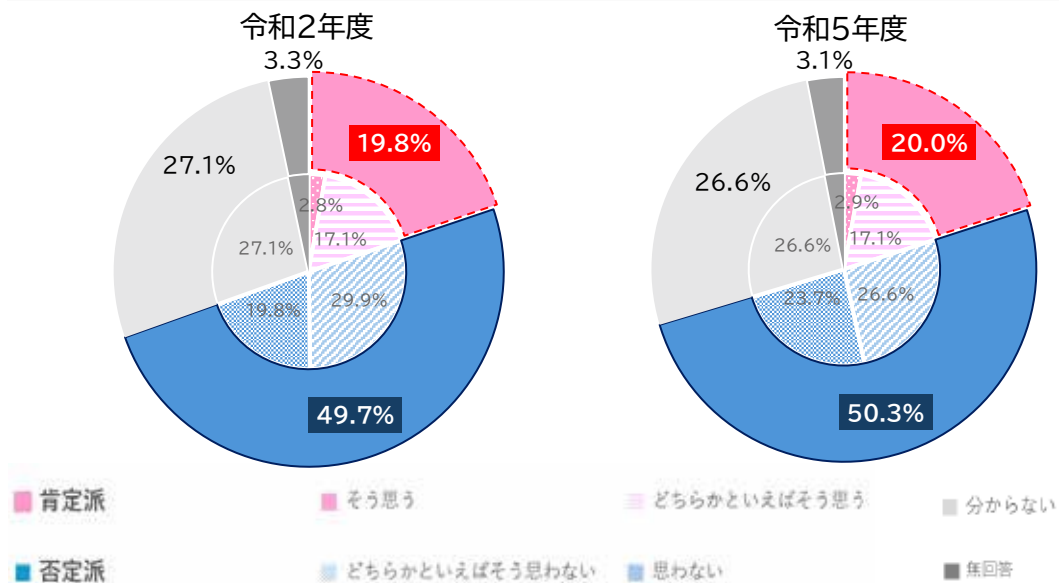
問20(19) あなたのお住まいの地域では、一人ひとりが地域活動（自治会、福祉活動、ボランティアなど）に取り組みたくなるような環境が整っていると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が4.5ポイント減少、否定的な回答が3.1ポイント増加

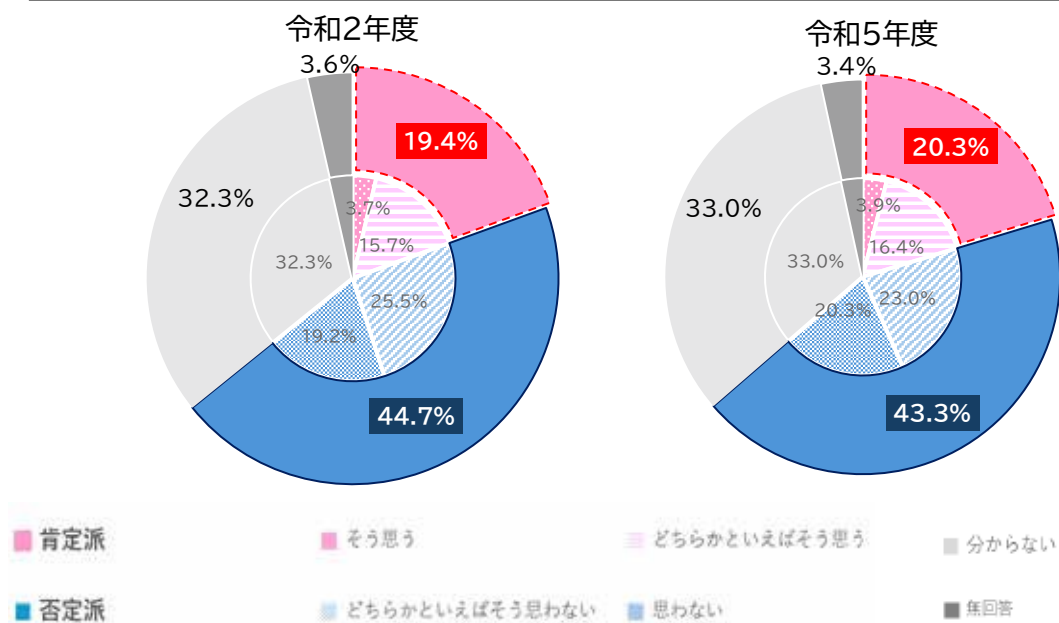
問 2 1 (2 0) あなたの住まいの地域では、区民を主体としたまちづくりや、地域と行政の連携によるまちづくりが進められていると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が0.2ポイント増加、否定的な回答が0.6ポイント増加

問 2 2 (2 1) 中央区役所では、区民に身近な区役所として地域の声を区政に反映することや地域の課題に対応できる新しい発想を生かした行政サービスの提供に取り組んでいます。あなたはこの取組が進められていると思いますか。



○考察

- ・ 令和5年度は、
→ 肯定的な回答が0.9ポイント増加、否定的な回答が1.4ポイント減少

中央区基本計画の進行管理等のための
区民アンケート調査報告書
— 令和２年度と令和５年度の結果比較 —

発行／令和７年５月
編集／相模原市 中央区役所 区政策課
〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15
TEL 042-769-9802



中央区役所区政策課